



# CO<sub>2</sub>を実質ゼロに！ ゼロカーボンへの挑戦

問い合わせ／環境課計画担当(内線3120)

本市は、令和3年10月1日に「鴻巣市ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指しています。

このコーナーでは、ゼロカーボン(脱炭素社会)に向けた取組などを紹介します。

今回のテーマは

**なぜ、ゼロカーボンが必要なの？** です。

2015年(平成27年)のパリ協定により、地球の平均気温上昇を産業革命(18世紀後半)の前と比べて2℃、できれば1.5℃未満に抑えるという世界的な目標が掲げられました。

産業革命後、既に約1℃の温暖化が進行している現在、気温上昇を1.5℃未満に抑えるには、2050年までに二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスの排出を実質ゼロ(ゼロカーボン)にする必要があります。

1.5℃というと、あまり変化がないように感じられるかもしれませんが、今すぐ温室効果ガス排出削減対策に取り組むかどうかで地球の未来は大きく変わります。

## 今の状態が続くと

今後、世界の平均気温がどんどん上がり、2100年頃には最大4.8℃も上昇するといわれています。

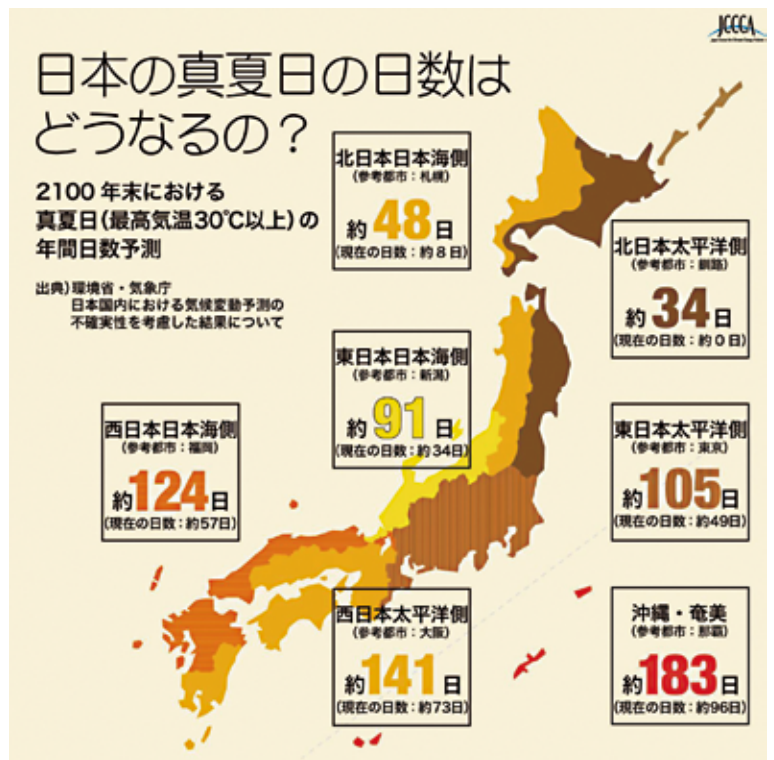
気温が上がると、集中豪雨や農作物への影響、感染症の拡大などの発生が予測され、今まで当たり前のようにできていた生活ができなくなる可能性があります。

このようなことから、地球の気温上昇を抑えるために、二酸化炭素の排出量の削減が必要なのです。

次回は「どうしたらゼロカーボンにできるの?」です。  
私たちにできることは何でしょうか?  
一緒に考えて行動しましょう。



## このままだと…



出典:全国地球温暖化防止活動推進センターHP

環境省HPでは、温暖化による影響や  
取組について詳しく紹介しています

おしえて!  
地球温暖化

